

鉄道友の会

西鉄研究会 ニュース

No.35

2019年5月25日号

【「令和」の3000形旅人】



5月1日、元号が「令和」になった。この日を挟む10連休の期間中、西鉄沿線を徘徊した。初夏を思わせる日差しの中、「祝令和元年、新茶」と書かれたラベルが貼られたペットボトルのお茶を手に、汗を拭き拭き撮影を楽しんだ。

太宰府線では3000形「旅人」が「令和」のヘッドマークを付けて走ってきた。何時もの場所で何時ものようにカメラのシャッターを切るが、何か新しい電車を撮影したような気分になった。

西鉄研究会の発足は2014年6月なので、来月には5年目の誕生日を迎える節目の年になった。

新しい年を迎え『復性復初』を皆さんと共に考えたい。

【10 連休を筑鉄で遊ぶ】



筑豊電気鉄道では4月27日から、5000形5004号が「ありがとう平成」と「おめでとう令和」のヘッドマークを掲示して運行している。10月31日までの予定。

このゴールデンウィーク期間中の5日間、2000形2003号が臨時運行された。

2003号は平日朝の運行だったが、撮影しやすい臨時運行になった。黒崎から直方まで行ったり来たり、疲れたら少しだけ通谷や木屋瀬で休憩。暑くて休憩が多いような筑鉄撮影になった。

【総会案内】

定期総会は6月9日、太宰府市の「いきいき情報センター」で開催します。場所は五条駅の裏手すぐ近くです。時間は午後2時から5時まで。ご出席をお願いします。

現在、議案書作成中です。が、申し訳ございません、提案できるのは総会当日になりそうです。皆様のご協力ご支援で総会の成功をよろしくお願いします。